

外国人材確保・雇用対策 特別委員会資料

令和7年11月5日(水)

福 祉 保 健 部

目次

I 本県の外国人介護人材の状況

1 本県の介護人材の状況	3
2 県内外国人介護人材数	4

II 課題と取組

1 外国人介護人材確保における課題	5
2 長寿介護課における取組	5

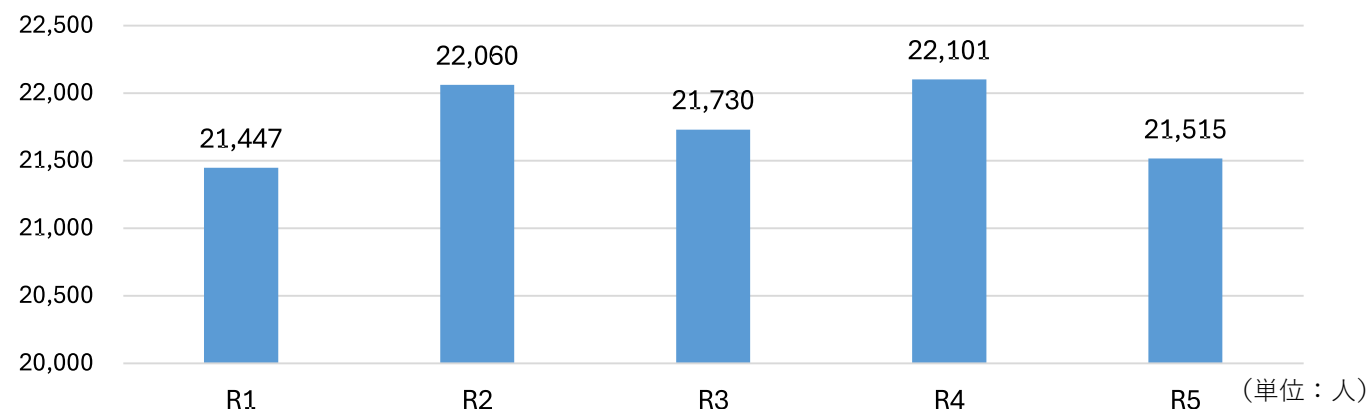
III インドネシアにおける「介護の仕事in Miyazaki魅力P R事業」活動報告

1 概要	7
2 参加事業者・学生アンケート結果	10
3 成果と今後の展開	12

I 本県の外国人介護人材の状況

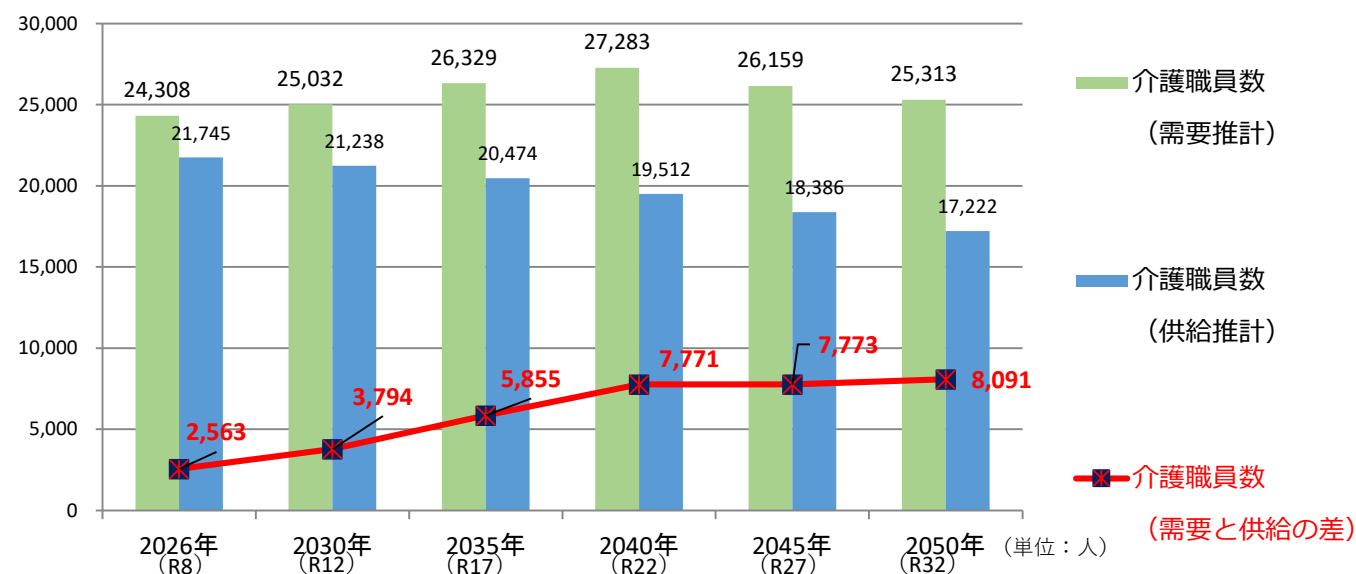
1. 本県の介護人材の状況

(1) 介護人材数の推移



令和5年度は前年度より減少。

(2) 介護人材の需給推計



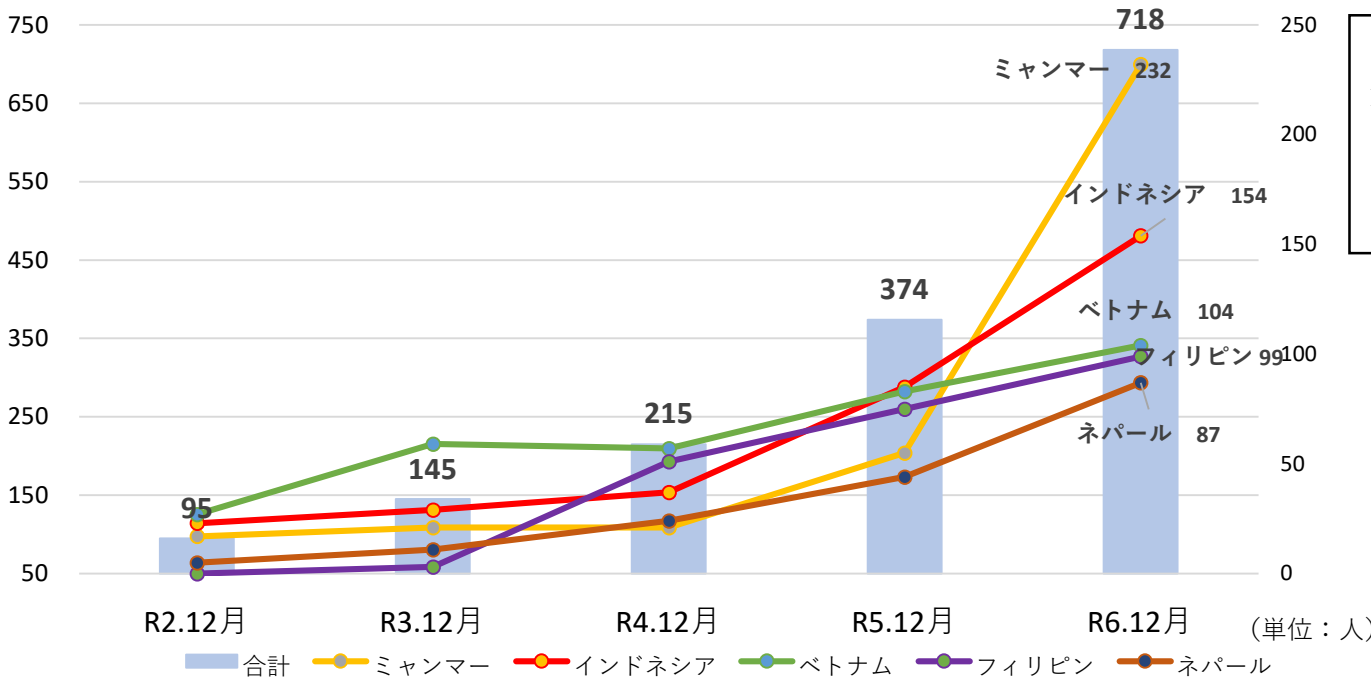
本県においては、令和7年度あたりで高齢者人口のピークを迎えている。
今後、生産年齢人口の減少と介護を要する高齢者の増加により、介護人材が不足すると見込まれている。

宮崎県高齢者保健福祉計画 (R6.3月策定) より

I 本県の外国人介護人材の状況

2. 県内外国人介護人材数

(1) 国籍別



ミャンマーがこの1年で急増している。インドネシアも増加し続け、この2カ国で全体の5割を占めている。

(2) 在留資格別

	R3.12月	R4.12月	R5.12月	R6.12月
在留資格「介護」	2 2	4 4	6 7	7 1
技能実習	8 7	4 3	1 0 0	2 2 0
特定技能	3 6	1 2 8	2 0 7	4 2 7
計	1 4 5	2 1 5	3 7 4	7 1 8

在留資格別では「特定技能」が一番多くなっている。(全体の約6割)

長寿介護課調べ
(出入国在留管理庁・厚生労働省提供資料より)

(単位：人)

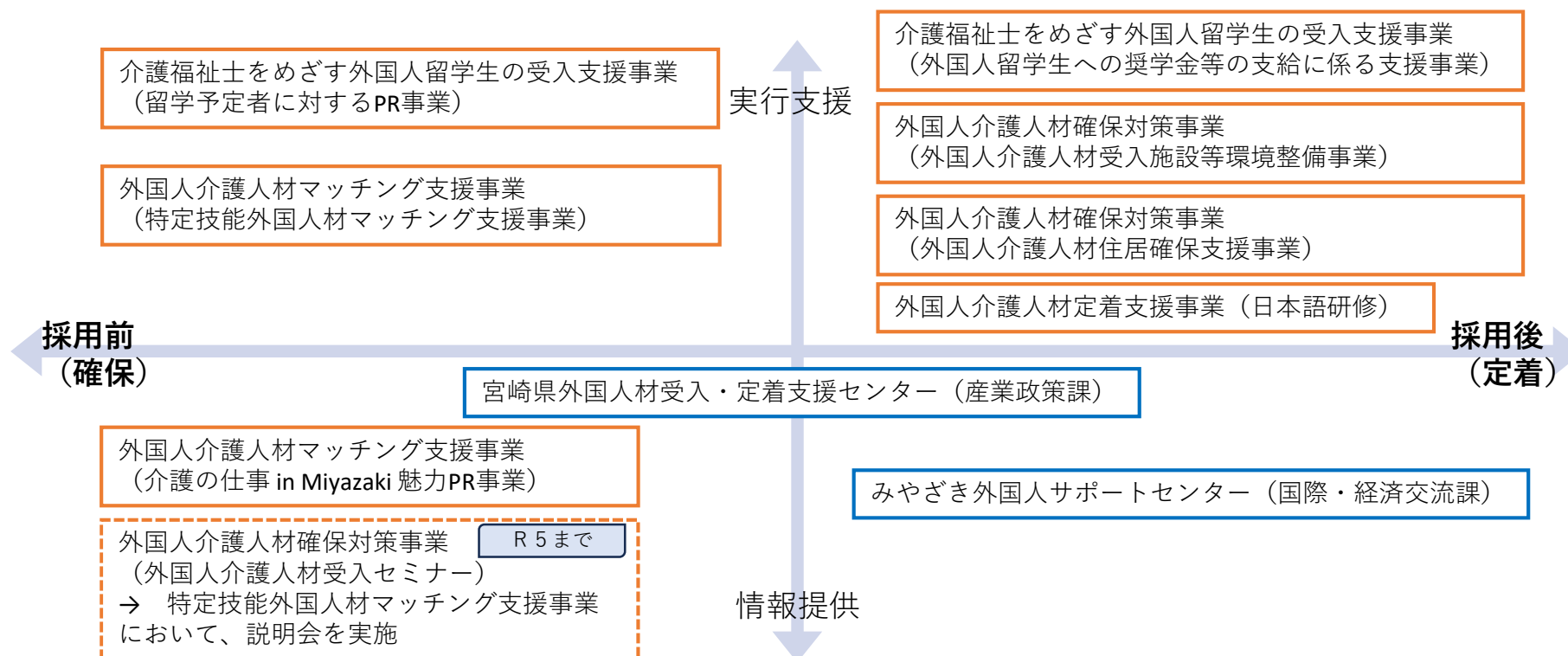
Ⅱ 課題と取組

1. 外国人介護人材確保に係る課題

将来にわたり必要な介護サービスを安心して受けられるよう、担い手を確保することは重要な課題。国内人材の確保等の取組を講じてもお人手不足は深刻化しており、**外国人介護人材についても、質と量の両面を確保できるように取組を強化**していくことが必要。

確 保	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送り出し国の経済発展や地域・人材の対象層に応じたアプローチの検討 ・ 世界的な人材獲得競争の中で、宮崎での就労機会や生活水準について知ってもらうこと等が必要 ・ 受け入れ側が外国人介護人材のイメージを持てるような後方支援
定着支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人材が安心して働ける職場環境・生活環境の整備 ・ 国家資格取得支援など、多様なキャリアパスの提示、キャリアアップの支援

2. 長寿介護課における取組



Ⅱ 課題と取組

事業名	R7予算額 (千円)	対象者	事業内容	R 6 実績
介護福祉士をめざす外国人留学生の受入支援事業（留学予定者に対する P R 事業）	999	介護福祉士養成施設を運営する法人	外国人留学生を確保するために行う海外現地学校での P R 活動や留学予定者への合同説明会に係る経費の一部を助成 (補助額：対象経費の1/3以内 上限333千円)	1 法人 333千円
介護福祉士をめざす外国人留学生の受入支援事業（奨学金等の支給に係る支援事業）	7,190	介護サービス事業者	介護福祉士を目指す外国人留学生に対して介護事業者が支給する奨学金等に係る経費の一部を助成 (補助額：奨学金等の総額1/3以内)	1 事業所(1名) 200千円
外国人介護人材受入施設等環境整備事業	2,200	介護サービス事業者	外国人材を受け入れる介護事業所に必要な機材の購入や外国人材の資格取得に要する経費等への補助 (補助率：2/3以内、上限額200千円)	28法人 (39事業所) 4,587千円 ※うち、 住居確保関係 16事業所 2,392千円
外国人介護人材住居確保支援事業	6,000	介護サービス事業者	外国人材を受け入れる介護事業所が借り上げる住居の家賃や寮整備などの費用等への補助 (補助率：2/3以内、上限額200千円) ※受入れから1年経過するまでの外国人材対象	
外国人介護人材定着支援事業 [委託事業]	3,323	外国人介護人材	介護に関する日本語や介護技術等に係る研修を初級と中級の2コースで実施	46名
外国人介護人材マッチング支援事業 (介護の仕事in Miyazaki魅力 P R 事業) [委託事業]	5,479	外国人介護人材 介護サービス事業者	海外現地の送り出し機関等において、経営者との意見交換や情報収集を行うとともに、宮崎県や宮崎県での介護の仕事の P R を実施	ベトナム (ハノイ市) 4 事業者参加
外国人介護人材マッチング支援事業 (特定技能外国人材マッチング支援事業) [委託事業]	7,454	外国人介護人材 介護サービス事業者	外国人材受入れ制度に関する説明会から、実際のマッチング、雇用契約や入国支援まで一貫して支援を行う	マッチング数 11法人36人 (9法人が初めて受入れ)

Ⅲ インドネシアにおける介護の仕事in Miyazaki 魅力PR事業活動報告

1 概要

(1) 目的

インドネシア現地の介護人材送り出し機関において、宮崎県での介護の仕事についてPRするとともに、経営者との意見交換や学生との交流を通し、宮崎県や介護の仕事に関する理解を深めてもらい、宮崎県で介護職員として働くことを希望する外国人介護人材の拡大を図る。

(2) 実施時期

令和7年8月18日～8月22日

(3) 渡航者

県内介護事業者5者(6名) 長寿介護課職員3名 (公社)国際厚生事業団職員3名(委託先)

(4) スケジュール

	午前	午後
8月18日(月)	渡航日	
8月19日(火)	ジョイケア インドネシア	LPK グナマンディリ
8月20日(水)	フジアカデミー	サクラミトラインターナショナル
8月21日(木)	OSセルナジャヤ インドネシア	
8月22日(金)	帰国日	

全て送り出し機関(ジャカルタ市)

Ⅲ インドネシアにおける介護の仕事in Miyazaki 魅力PR事業活動報告

(5) 活動内容

① P R動画の制作及びS N Sでの発信

県内介護事業所で働くインドネシア人の仕事内容やプライベートの過ごし方、生活費、宮崎の魅力などについて日本語で語ってもらっている。（インドネシア語の字幕付き）



宮崎の施設で働く外国人材インタビュー



働く様子(利用者とのふれ合い)

渡航前の7月から、インドネシアにおいてYouTube広告を実施。
9月以降も月1回(1週間)継続。

【再生回数(9月30日時点)】

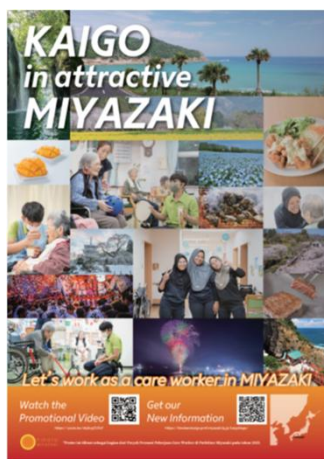
ロング動画(5分)	10,224回
ショート動画(1分)	18,157回



海外PR動画

② PR資料作成（県及び介護事業者）

PRポスターとPR資料を作成。資料についてはインドネシア語版を現地で配布した。
県による県の紹介と、参加介護事業者による介護事業所の紹介(研修サポートや給与など)を掲載。



Ⅲ インドネシアにおける介護の仕事in Miyazaki 魅力PR事業活動報告

③ 送り出し機関での意見交換及び学生との交流

宮崎県PR動画上映、現地職員との意見交換、施設見学、学生に対するの県及び各事業所のPRを実施。



経営者との意見交換



県のPR(学生向け)



介護事業者のPR(学生向け)



集合写真



学生との交流



学生との交流

<意見交換内容>

- ・インドネシアでは若者の人口過剰状況のため、国策として海外へ人材送り出しに力を入れている。
- ・インドネシア人は人間関係やコミュニティを重要視する。
- ・送り出し機関と事業所の間に、登録支援機関や監理団体を通すことが条件である送り出しが多い。

Ⅲ インドネシアにおける介護の仕事in Miyazaki 魅力PR事業活動報告

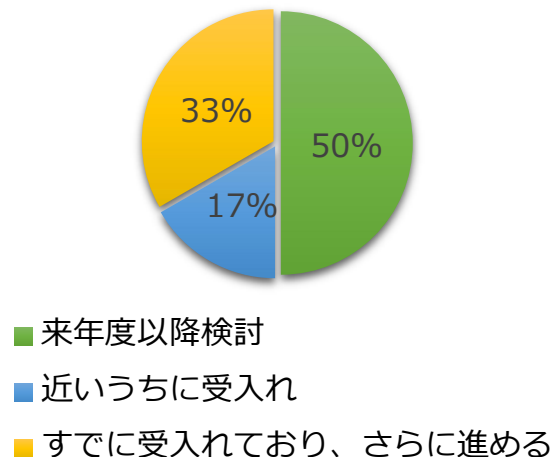
2 参加事業者・学生アンケート結果

(1) 参加事業者

PR事業に参加したことで認識した外国人材受入れに関する課題

- ・ 生活支援の体制整備、コミュニケーション
- ・ 受入れ費用
- ・ 外国人材受入れに関する相談ができる機関が必要
- ・ 送り出し機関などの情報を幅広く収集する必要性
- ・ 受入れ側の日本人スタッフの介護技術について、さらなる質の向上
- ・ 外国人材受入れ制度の正確な理解

今後の外国人材受入れの意向



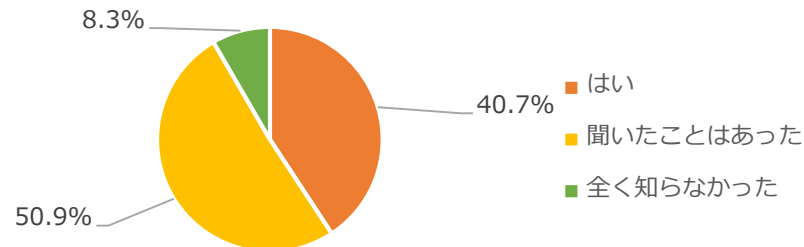
県へ期待すること

- ・ PR活動の継続
- ・ 外国人材受入れに関する勉強会や意見交換（すでに受け入れている事業所の横展開）
- ・ 外国人材受入れや定着のための、通訳サポート
- ・ 定着のためのコミュニケーション支援
- ・ 外国人材受入れのための経費補助

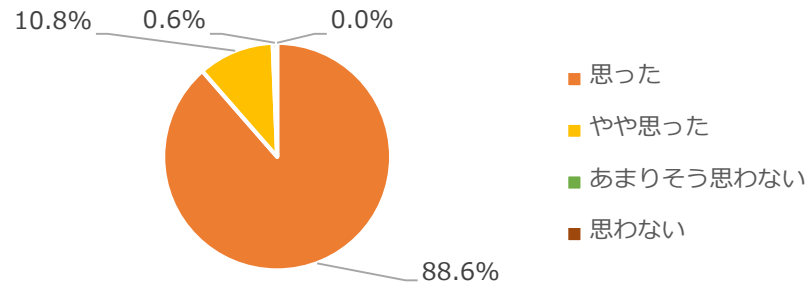
Ⅲ インドネシアにおける介護の仕事in Miyazaki 魅力PR事業活動報告

(2) 学生アンケート結果 <回収数・回収率 324件(65.1%)>

宮崎県を知っていたか

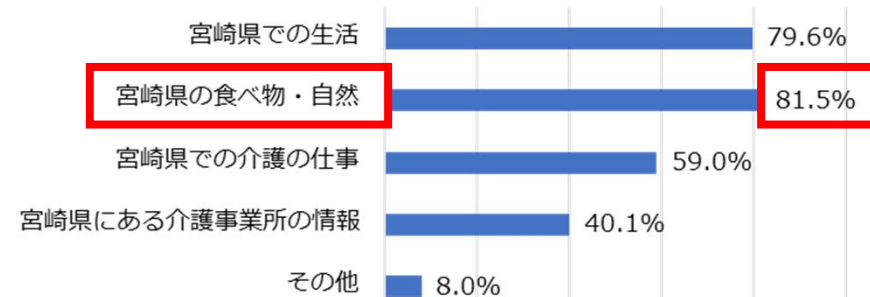


PRを受けて宮崎県に行ってみたくなかったか

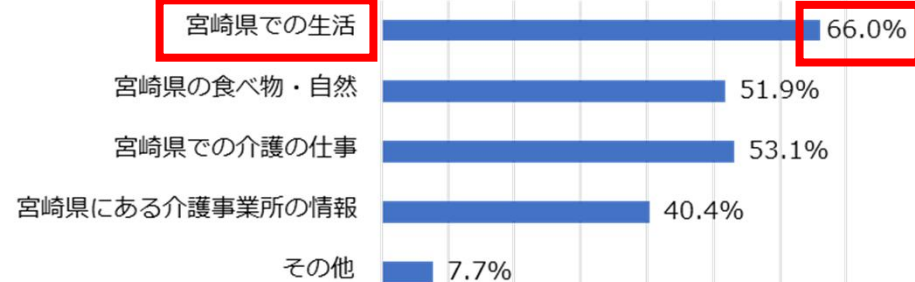


- ・自然が美しく、気候もインドネシアに似ている
- ・大都市と比べて生活費が安い
- ・ヒジャブ着用やお祈りなどを認めてくれる
- ・日本語学習の支援があるから
- ・SNSで宮崎のことを見て、興味がある

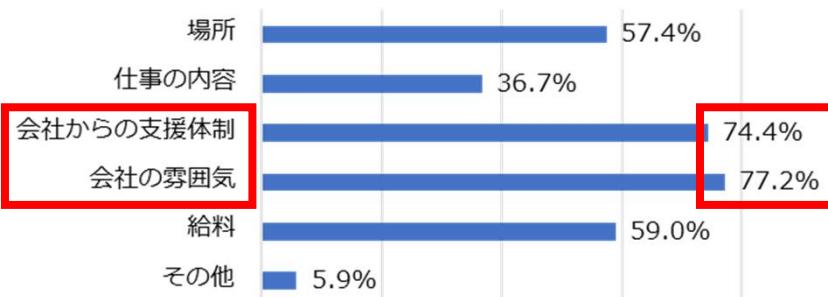
PRで印象に残った話



もっと知りたいこと



日本での就労先を選ぶ時に重視すること



Ⅲ インドネシアにおける介護の仕事in Miyazaki 魅力PR事業活動報告

3 成果と今後の展開

(1) 成果

- 送り出し機関の関係者がPR実施後に来県し、介護事業所の視察等を実施
- 参加介護事業者が外国人材受入れに向けて動き出すなど、外国人材受入れの加速化
～ 参加事業者同士がつながり、お互いに情報共有するなど横展開も期待
- 人材確保のためのPRポイントの明確化
～ 地域や給与だけでなく、外国人材のキャリアアップ支援もPRポイント

(2) 今後の展開

- ターゲットとする国・地域のさらなる検討
～ インドネシアをはじめ、他国の状況の情報収集
- すでに宮崎で働く外国人材による宮崎のPR(PR動画のさらなる活用)
～ 外国人材のネットワーク活用
- 外国人材を受け入れるための体制構築
～ 受け入れる側の外国人材受入れ制度の理解の向上
～ キャリアパスのための支援策の充実
～ 働く環境・生活環境の改善支援

